



# 貝塚市議会だより



発行部数：32,700部  
発行単価：6.16円

発行 貝塚市議会 編集 市議会だより編集委員会 〒597-8585 畠中1丁目17番1号 電話(433)7311  
ホームページ <http://www.city.kaizuka.lg.jp/> メール [gikai@city.kaizuka.lg.jp](mailto:gikai@city.kaizuka.lg.jp)

## 6月定例会

### 字の区域の変更及び

### 町を新設する件など可決

平成28年第2回(6月)定例会は、6月9日から22日までの14日間の会期で開催しました。本定例会には、字の区域の変更及び町を新設する件などの議案10件と、繰越明許費繰越報告などの報告7件が提出され、原案どおり可決・承認、人事案件については同意・賛成しました。



暑中お見舞い申し上げます 貝塚市議会

### 5月臨時会 正・副議長など議会役員を選出

平成28年第1回臨時会は、5月20日に会期1日で開催し、議長に中山敏数議員、副議長に真利一朗議員の選出をはじめ、議会運営委員会・常任委員会・特別委員会などの各委員の選任と企業団・組合議会議員の選出を行いました。また、監査委員の選任について同意を求める件が提出され、田畑庄司議員の選任に同意しました。

## 条例

### ◆選挙運動用自動車の使用並びにビラ及びポスターの作成の公営に関する条例の一部改正

「公職選挙法施行令の一部を改正する政令」が平成28年4月8日に公布され、同日から施行されたことに伴い、これに準じた改正を行うための改正

#### (主な内容)

- 次に掲げる経費の限度額の引上げ
  - ・選挙運動用自動車の借入れ1日当たり(現行)15300円↓15800円
  - ・選挙運動用自動車の燃料1日当たり(現行)7350円↓7560円
  - ・選挙運動用ビラ1枚当たり(現行)7円30銭↓7円51銭
  - ・選挙運動用ポスター1枚当たり(現行)510円48銭↓525円6銭
- 施行日 平成28年6月22日
- 適用 施行日以後に告示される選挙から適用

## 予算

### ◆一般会計補正予算(平成27年度分)

平成27年度一般会計の補正は、庁舎整備基金積立金、ふるさと応援基金積立金、財政調整基金積立金などにより、予算規模は歳入歳出それぞれ三億千八百七十三万五千円増加し、予算総額は三百三十億四千九百七十七万七千円になりました。また、子育て支援事業について繰越明許措置を廃止しました。

### (平成28年度分)

平成28年度一般会計の補正は、固定資産税額更正に伴う還付金及び還付加算金、病院医療機器・施設等整備費補

助金、市立図書館外壁緊急改修工事などにより、予算規模は歳入歳出それぞれ二億四千六十八万五千円増加し、予算総額は三百十八億二千八十二万七千円になりました。また、図書館施設整備事業に係る地方債補正が行われました。

### ◆特別会計補正予算(平成28年度分)

国民健康保険事業特別会計で、制度改正に伴うシステム改修電算委託により二百九十一万六千円の追加補正が行われました。

財産区特別会計で半田財産区財産管理費として八十万四千円の振替補正が行われました。

### ◆企業会計補正予算(平成28年度分)

病院事業会計で、資本的収入及び支出において、3テストMRI等医療機械器具更新などにより二億六千八百一十一万円の追加補正と、医療機器整備事業に係る企業債補正が行われました。

## 人事

議会は、6月22日の本会議において、固定資産評価審査委員会委員の選任に同意し、人権擁護委員の候補者推薦に賛成しました。

### ◆固定資産評価審査委員会委員

塔 筋 邦 正 氏(再任)  
貝塚市名越

### ◆人権擁護委員

山下 智 子 氏(再任)  
貝塚市三ヶ山  
南 峯 子 氏(新任)  
貝塚市麻生中  
天野 富 美 氏(再任)  
貝塚市津田北町  
横井 清 氏(再任)  
貝塚市三ツ松

熊本地震におきまして、被害に遭われました皆様にお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々にご遺族の皆様へ深くお悔やみ申し上げます。

市議会では、義援金20万円を熊本県へ送金し、市と市議会が合同で街頭募金活動を行いました。ご協力ありがとうございました。

## 提出案件と議決結果

平成28年第1回臨時会及び第2回定例会に提出された主な案件と議決結果は、次のとおりです。

### 第1回(5月)臨時会

#### 《人事》

議長選挙の件など選挙8件……………選挙  
監査委員の選任について同意を求める件……………同意

#### 《その他》

庁舎建替問題対策特別委員会設置の件……………可決  
閉会中の委員会の継続調査の件……………可決

### 第2回(6月)定例会

#### 《条例》

処分報告 市税条例等の一部改正の件……………承認  
選挙運動用自動車の使用並びにビラ及びポスターの作成の公営に関する条例の一部改正の件……………可決

#### 《予算》

処分報告 平成27年度一般会計補正予算(第9号)外1件の件……………承認  
処分報告 平成28年度一般会計補正予算(第1号)の件……………承認

平成28年度一般会計補正予算(第2号)の件……………承認  
平成28年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)の件……………可決

平成28年度財産区特別会計補正予算(第1号)の件……………可決  
平成28年度病院事業会計補正予算(第1号)の件……………可決

固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件……………同意

人権擁護委員の候補者推薦について意見を求める件……………賛成

《その他》  
防災行政無線(同報系)デジタル化整備工事の工事請負契約を締結する件……………可決

字の区域の変更及び町を新設する件……………可決  
損害賠償の額を決定する件……………可決

# 防災対策について

《公明党議員団》北尾 修

【問】①災害直後に自治体が担う業務を一括管理できる被災者支援システムについて、本市がまだ導入していない理由を教えてください。

②緊急避難用の医療用搬送具は、中高層階から緊急避難する際に役立ちます。設置について啓発されてはいかがですか。

③災害に伴う停電が復旧して通電した際に起こる「通電火災」の予防策として、感震ブレーカーが有効とされています。設置補助をされてはいかがでしょうか。



④家具転倒防止器具の設置補助をすることで市民への啓発となり、設置促進につながると思いますがいかがですか。

【答】①「おおさか防災ネット」の被災者支援システムを導入を検討していましたが、マイナンバーや外字に対応できないことが判明しました。新たに開発されたシステムも含め、導入に向けた検討をしていきたいと考えています。

②緊急避難用搬送具については、サンシティ貝塚自主防災会で災害時の資機材として保有され、防災訓練にも活用されています。中高層マンションの自治会等に、必要性について啓発していきます。

③地震により立ち退き避難をする際、通電火災を防止するためブレーカーを遮断するよ

# 災害時の業務継続計画(BCP)について

《新政クラブ》松波 謙太

【問】阪神淡路大震災以降、いつどこで起きてもおかしくない災害に対し、各自治体の備えが重視されています。本市が大災害に陥った場合に、被害を最小限に抑えつつ事業を継続し、早期に復旧するために、日頃の行動や緊急時の行動をまとめた業務継続計画(BCP)の策定を急ぐべきだと考えますがいかがですか。

【答】本市においては、現在このところ業務継続計画(BCP)の策定には至っていませんが、平成28年2月に内閣府が策定した「大規模災害発生時における地方公共団体の業務継続の手引き」などを活用し、BCPの策定に取り組ん

う、広報紙や防災ガイドブック、防災出前講座などで周知啓発を行っており、感震ブレーカーについても併せて周知啓発したいと考えています。

④家具転倒防止器具の普及状況等の調査もしながら、啓発方法については今後検討していきたいと考えています。

また、市立貝塚病院について、被災時に医療を中断させないために自家発電設備の燃料や薬を優先的に供給してもらうための取決めなど対外的な調整、通信手段の確保、医療スタッフが不足した場合の応援要請や受入態勢の整備、水・食糧の備蓄など、被災時の医療継続計画についてもお尋ねします。



貝塚市役所

【答】本市においては、現在市立貝塚病院においては、本市地域防災計画における「災害医療センター」としての機能を発揮するため、地震などの大規模災害時に、患者及び職員の安全と施設・医療設備の機能を確保することを目的に、平成25年8月に「市立貝塚病院大規模災害対応マニュアル」を策定しています。今後においても、不測の事態に対する備えとして、大規模災害対応訓練の実施に加え、BCPの考えを含めたマニュアルの見直し等を進めていきたいと考えています。

# 魅力ある貝塚市を目指しての特色あるサービスの導入について

《公明党議員団》谷口 美保子

【問】①市独自の婚姻届について、熊取町が作成し、大変好評であると聞いています。本市で婚姻届を出す夫婦が、貝塚市に住み続けたい、貝塚市に住んでみたいと思えるような、記憶にも記録にも残る婚姻届を作成してはいかがですか。

②多くの方の協力により、ゆるキャラグランプリ

リ2015で総合第63位となった「つげさん」について、一緒に記念撮影ができるような「つげさんパネル」を設置してはいかがでしょうかですか。

【答】①婚姻届は、戸籍法にその様式が定められた、結婚を法的に成立させるための重要な届出であり、正確性が求められること、また、本人の手元に残るものでないことな



つげさんのパネル

どから、これまではデザインなどに各地の特徴や独自性を出すことなどは考えられていませんでした。

しかし最近、結婚を祝福するとともに、本人の思い出づくりのツールとして、また、地域のイメージアップやシティセールスの一環として、

# 貝塚市環境保全条例の実効性について

《大阪維新の会貝塚市議会議員団》中川 剛

【問】貝塚市環境保全条例が平成28年4月に一部改正され、土砂の搬入による埋立てによって、土壌、排水、地下水等を汚染してはならないことや、関係者に対し報告を求め、事業所等への立入調査・

検査ができることなどが明文化されました。土砂埋立事業について、立入検査等の適用要件及び実施についての考えを教えてください。

また、本条例に基づく立入調査・検査を行っている現場で、土壌、排水、地下水等の汚染が判明し、指示・指導に従わない悪質な事業者については、厳正に対処すべきと考え

その地域にまつわる風物などをモチーフにオリジナルなデザインをほどこした届出書が各地で作成され、好評を得ていると仄聞しています。

本市においても、既に作成している自治体の例を参考に、そのあり方や内容について、今後研究していきたいと考えています。

②記念撮影用のつげさんのパ

ネルについては、市役所玄関に設置する方向で、まちづくり推進委員会と連携して、現在準備を進めており、平成28年6月中旬に設置したいと考えています。

# 防犯カメラについて

《新政クラブ》阪口 芳弘

【問】近年、防犯カメラは様々な場面で普及しており、犯罪抑止効果は絶大であると考えます。

しかし一方、防犯カメラの映像が不適切に利用され、プライバシー権が侵害されるリスクや監視社会につながるという懸念もあります。

また、市が設置する防犯カメラのコストは、市民の税金で負担されます。このため、幅広い市民の理解を得ながら、設置効果を最大化することが望まれます。

そこで、防犯カメラの設置について以下お尋ねします。

①市の補助制度を活用して防犯カメラを設置した町会・自治会の反応

②主要4駅への設置の配分

③希望しない民家の玄関等が映ってしまう場合の対応

④今後の増設計画



防犯カメラ

【答】①本市の補助制度を活用し、防犯カメラを設置した町会・自治会のうち、複数の地域から、2台目を設置したいとの意向が伝えられており、防犯カメラの設置を通じて、地域の防犯意識が向上しているものと考えています。

②各駅の防犯カメラ設置の内訳については、南海貝塚駅8台、南海二色浜駅4台、JR東貝塚駅4台、JR和泉橋本駅4台です。

③防犯カメラとして採用する機器については、プライバシーマスキング機能(特定の箇所をブロックして撮影しないようにする機能)を備えたものとする予定です。

④今後の防犯カメラの増設については、この度の駅周辺への防犯カメラ設置による効果を検証した後に、その是非を検討したいと考えています。



近木川

えますがいかがですか。

市として責任を持って、土砂埋立ての安全性確保、環境保全に万全を尽くしてもらいたいと思いますが、環境保全に対する考えをお聞かせください。

【答】貝塚市環境保全条例では、埋立て場所以外から土砂を搬入し埋立てを実施する全ての場所を立入検査の対象としています。市民から通報があれば、直ちに現場に赴いて

確認を行い、関係機関と協力して対応していきたいと考えています。

土壌や水質の汚染、環境破壊等が確認された場合、関係法令・条例に基づき市が行うべき事項について厳正に対処していきます。

環境保全については、貝塚市環境保全条例第1条に規定しているとおり「すべての市民が健康で安全かつ快適な生活を営むことのできる良好な環境を確保する」ことを基本的な考え方としています。

# 一般質問から

第2回定例会(6月9日・10日)に行われた一般質問のうち、その一部を要約し、お知らせします。

### 地域福祉のつどい

《公明党議員団》前園 隆博

【問】福祉社会のあり方について、年金、医療、介護などの社会保障制度の骨格を持続可能にするともに、人口減少問題の対応も大きな課題となっています。身近な地域に互助のネットワークを形成し、「自助・共助・公助」プラス「互助」の社会を築く必要があると考えます。そこで、以下お尋ねします。  
①町会・自治会への加入促進の取組み

【答】①町会・自治会への加入率は、平成27年10月時点で71・59%です。加入の意義や活動内容を取りまとめたパンフレットを作成し、転入者に配布するなど加入促進をはかっているところですが、今年度は、町会連合会と協力して加入促進のための調査事業



を行う予定であり、他市町村の事例等を参考に、新たな取組みを検討したいと考えています。  
②地区福祉委員会は、101町会・自治会のうち、89町会・自治会が加入しています。担い手が少ないという課題は認識していますので、社会福祉協議会が行うボランティアの発掘や人材育成の支援を行っていきます。  
③現在、民生委員の欠員は12

### 新教育委員会制度のつどい

《自由市民》田中 学

【問】新教育委員会制度で大きく変わるところは、今までの教育委員長と教育長を一本化した新教育長が任命されること、そして、首長の権限で総合教育会議が開かれるということですか。

【答】新教育長については、平成27年4月1日時点で任期を満了する教育長が、引き続き在職する場合は旧制度どおりとなりますので、本市では、平成28年9月30日までは、旧制度の教育長が在職することとなります。

総合教育会議については、本市では、第1回目が平成27年7月8日、第2回目が同年12月22日に開催されましたが、その後開催されていません。レイマンコントロール(住民による意思決定)を反映させるためにも、総合教育会議をもっと開催すべきと考えますがいかがですか。  
また、新教育委員会制度では、教育長及び4人の委員で教育委員会が組織されますが、教育委員の数を増やしている市町村もあります。本市ではいかがお考えですか。

【答】本市においては、従前より教育委員が市政について情報を共有しながら、市長と連携を密にして教育行政を進めてきました。  
総合教育会議は、教育に関する重点施策や、児童、生徒の命に関わるような緊急事案などの協議にその目的が限定



### 人権行政の推進のつどい

《新政クラブ》南野 敬介

【問】「部落地名総鑑」事件とは、被差別部落の地名等が掲載された本を大手企業等が購入し、身元調査等に悪用していたことが発覚した事件です。その後、1998年に経営コンサルタント会社による身元調査事件や、2004年には新たな「部落地名総鑑」が発見されました。今年に入り、鳥取ループ

されていますので、今後必要に応じて開催したいと考えています。  
教育委員の数については、ただちに委員数を増やす考えはありませんが、必要があれば委員数変更も考えていきたいと思います。



【問】「部落地名総鑑」事件と示現舎が「全国部落調査」と題した書籍を販売するという情報がインターネットに掲載されました。被差別部落の地名等が記載されたこの書籍は、出版の自由、表現の自由の範疇を逸脱し、明らかに差別目的であり、部落差別を助長するものと考えますが、市

### 精神障害のある人への支援のつどい

《市民ネット貝塚》阪口 勇

【問】平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」は、障害のある人もない人も、お互いにその人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることをめざしています。そこで、本市の精神障害者への支援についてお尋ねします。  
①支援策及び対応  
②精神障害者保健福祉手帳所

【答】①精神障害者に情報の提供や福祉サービスの利用支援を行う障害者相談支援事業や、日中活動の場として利用できる地域活動支援センターの運営を、市内事業者に委託して行っています。

### 家庭教育支援のつどい

《市民ネット貝塚》平岩 征樹

【問】貝塚市教育大綱の中で最初にあげられているのが家庭教育であり、教育の基本だと考えます。そこで、家庭教育支援についてお尋ねします。  
①教育や子育て問題に対する相談窓口がいくつもあつて、どこに相談すべきかわからないと仄聞します。ワンストップサービスで相談できる体制をつくるべきではないですか。  
②新たに不登校になる子どもを減らすなど「未然予防」に力を入れる必要があると考え

【答】①相談内容については、様々なものがあり、その背景も多岐にわたっています。ひとつの窓口ですべて処理することは非常に難しいと思います。現在、いろいろな場所ですべて受けられることが、逆に相談しやすい体制であると考えています。  
②地域でのつながりを深める

【問】貝塚市教育大綱の中で最初にあげられているのが家庭教育であり、教育の基本だと考えます。そこで、家庭教育支援についてお尋ねします。  
①教育や子育て問題に対する相談窓口がいくつもあつて、どこに相談すべきかわからないと仄聞します。ワンストップサービスで相談できる体制をつくるべきではないですか。  
②新たに不登校になる子どもを減らすなど「未然予防」に力を入れる必要があると考え

【答】①相談内容については、様々なものがあり、その背景も多岐にわたっています。ひとつの窓口ですべて処理することは非常に難しいと思います。現在、いろいろな場所ですべて受けられることが、逆に相談しやすい体制であると考えています。  
②地域でのつながりを深める

【問】貝塚市教育大綱の中で最初にあげられているのが家庭教育であり、教育の基本だと考えます。そこで、家庭教育支援についてお尋ねします。  
①教育や子育て問題に対する相談窓口がいくつもあつて、どこに相談すべきかわからないと仄聞します。ワンストップサービスで相談できる体制をつくるべきではないですか。  
②新たに不登校になる子どもを減らすなど「未然予防」に力を入れる必要があると考え

【答】①相談内容については、様々なものがあり、その背景も多岐にわたっています。ひとつの窓口ですべて処理することは非常に難しいと思います。現在、いろいろな場所ですべて受けられることが、逆に相談しやすい体制であると考えています。  
②地域でのつながりを深める

【問】貝塚市教育大綱の中で最初にあげられているのが家庭教育であり、教育の基本だと考えます。そこで、家庭教育支援についてお尋ねします。  
①教育や子育て問題に対する相談窓口がいくつもあつて、どこに相談すべきかわからないと仄聞します。ワンストップサービスで相談できる体制をつくるべきではないですか。  
②新たに不登校になる子どもを減らすなど「未然予防」に力を入れる必要があると考え

精神障害者がおもに利用されるのは、居宅介護サービスと就労支援サービスで、事業者も市内にそれぞれ28カ所と10カ所あり利用者が選択できるようになっています。  
②本市の精神障害者保健福祉手帳の所持者は、平成28年3月末現在で645名です。府内の精神科への入院者数は、平成26年6月末現在で516名と府から公表されています。また、障害福祉サービスの受給者数は190名です。  
③障害者が生活を営む上で生



【問】貝塚市教育大綱の中で最初にあげられているのが家庭教育であり、教育の基本だと考えます。そこで、家庭教育支援についてお尋ねします。  
①教育や子育て問題に対する相談窓口がいくつもあつて、どこに相談すべきかわからないと仄聞します。ワンストップサービスで相談できる体制をつくるべきではないですか。  
②新たに不登校になる子どもを減らすなど「未然予防」に力を入れる必要があると考え

【答】①相談内容については、様々なものがあり、その背景も多岐にわたっています。ひとつの窓口ですべて処理することは非常に難しいと思います。現在、いろいろな場所ですべて受けられることが、逆に相談しやすい体制であると考えています。  
②地域でのつながりを深める



【問】貝塚市教育大綱の中で最初にあげられているのが家庭教育であり、教育の基本だと考えます。そこで、家庭教育支援についてお尋ねします。  
①教育や子育て問題に対する相談窓口がいくつもあつて、どこに相談すべきかわからないと仄聞します。ワンストップサービスで相談できる体制をつくるべきではないですか。  
②新たに不登校になる子どもを減らすなど「未然予防」に力を入れる必要があると考え

掲載内容以外の一般質問項目

- 《新政クラブ》 松波 謙太
・学校の避難所機能整備状況について
・災害発生時の寺社との災害協定・協力関係について
・消火設備へのLED点滅灯設置について
・自治体の孫育て手引書発行について
《公明党議員団》 前園 隆博
・地震などの災害対策について
・自転車の交通安全について
《公明党議員団》 北尾 修
・食品ロス削減に向けての取組みについて
《自由市民》 田中 学
・観光政策について
《大阪維新の会 貝塚市議会議員団》 中川 剛
・発達障害児支援について
《市民ネット貝塚》 阪口 勇
・第二次貝塚新生プランについて
《市民ネット貝塚》 平岩 征樹
・教育委員会制度と貝塚市教育大綱に基づく今後の教育行政について
《公明党議員団》 谷口 美保子
・読書通帳事業の導入について
・赤ちゃんへの手紙事業の導入について
・介護保険事業計画の地域支援体制の充実について
・貝塚市特定事業主行動計画Ⅱについて

第3回 定例会の予定

Table with 3 columns: 日程, 会議, 傍聴場所. Rows include dates from 8月25日 to 9月21日 and meeting types like 議会運営委員会, 本会議, etc.

開会時間は、いずれも午前10時です。

正・副議長及び各会派所属議員

(平成28年5月20日現在)

- ★議長 中山 敏数
★副議長 真利 一朗
★新政クラブ (3人)
◎松波 謙太・南野 敬介・阪口 芳弘
★自由市民 (3人)
◎食野 雅由・田畑 庄司・田中 学
★大阪維新の会 貝塚市議会議員団 (2人)
◎中川 剛・牛尾 治朗
★公明党議員団 (3人)
◎北尾 修・前園 隆博・谷口美保子
★市民ネット貝塚 (5人)
◎川岸 貞利・藪内 留治・阪口 勇
平岩 征樹・池尻 平和

(◎は会派代表者)

- 26日 5月 議会運営委員会
20日 5月 本会議
18日 5月 第一中学校給食試食会
17日 5月 第二中学校給食試食会
12日 5月 議員総会
10日 5月 議会運営委員会
21日 5月 事業完成式
4日 4月 事務局水道統合整備
4日 4月 事務局水道統合整備
4日 4月 事務局水道統合整備

議会 日誌

- 9日 6月 本会議(提案理由説明)
10日 6月 本会議(一般質問)
14日 6月 厚生文教常任委員会
15日 6月 総務産業常任委員会
16日 6月 議会運営委員会
20日 6月 議員総会
21日 6月 議会運営委員会
22日 6月 本会議(各常任委員会)
23日 6月 津田浄水場現場視察

議長会及び組合議会等 議員活動状況

- 2日 6月 リニア中央新幹線建設
31日 6月 全国市議会議長会総会
19日 6月 都市計画審議会
13日 5月 農業委員会総会
9日 5月 全国自治体病院経営都市議会協議会総会
26日 5月 港湾振興会総会
19日 5月 大阪府都市競艇企業団議会全員協議会
12日 5月 近畿市議会議長会理事會・総会
8日 4月 大阪府市議会議長会監事會・新旧正副会長會
19日 4月 農業委員会総会
12日 4月 近畿市議会議長会理事會・総会

委員会の所属委員名と所管

(平成28年 5 月 20 日 現在) (◎委員長・○副委員長)

- ◆議会運営委員会 (7人)
◎北尾 修○松波謙太・中川 剛・谷口美保子・食野雅由・阪口 勇・川岸貞利
◇所管事項
▼会期の決定、議事日程の作成及び議案等の審議方法に関する事項▼議会関係例規の制定、改廃等に関する事項▼議会費予算に関する事項▼議会が主催する行事に関する事項▼執行機関からの要請事項の取扱いに関する事項▼意見書・決議等議員提出議案に関する事項▼陳情の取扱いに関する事項▼その他議会の運営に関し、議長が必要であると認める事項

《常任委員会》

- ◆総務産業常任委員会 (9人)
◎田中 学○前園隆博・中山敏数・牛尾治朗・阪口芳弘・松波謙太・阪口 勇・川岸貞利・池尻平和
◇所管部局
▼都市政策部 [政策推進課/行財政管理課/危機管理課/人権政策課/ひと・ふれあいセンター/商工観光課/広報交流課] ▼総務市民部 [総務課/秘書課/人事課/情報統計課/契約検査課/課税課/納税課/市民課/債権回収対策室] ▼都市整備部 [道路公園課/都市計画課/まちづくり課/建築住宅課/農林課/環境衛生課/市営住宅管理センター] ▼会計課▼消防本部▼上下水道部 [水道総務課/水道サービス課/浄水課/下水道推進課] ▼教育委員会 [社会教育課の土木費に関すること] ▼選挙管理委員会▼公平委員会▼監査委員▼固定資産評価審査委員会▼農業委員会▼他の常任委員会の所管に属さない事項

- ◆厚生文教常任委員会 (9人)
◎南野敬介○食野雅由・真利一朗・中川 剛・谷口美保子・北尾 修・田畑庄司・藪内留治・平岩征樹
◇所管部局
▼総務市民部 [市民課の衛生費に関すること及び廃棄物対策課] ▼健康福祉部 [福祉総務課/生活福祉課/高齢介護課/広域事業者指導課/障害福祉課/子ども福祉課/子育て支援課/国保年金課/健康推進課/市民相談室/市民福祉センター/やすらぎ老人福祉センター/保育所/子育て支援センター] ▼都市整備部 [農林課及び環境衛生課の衛生費に関すること] ▼教育委員会 [教育総務課/学事課/学校教育課/社会教育課/スポーツ振興課/青少年教育課/公民館/図書館/教育研究センター/自然遊学館/善兵衛ランド/青少年センター/青少年人権教育交流館] ▼病院

《特別委員会》

- ◆防災・環境問題対策特別委員会 (8人)
◎阪口芳弘○中川 剛・前園隆博・南野敬介・田畑庄司・藪内留治・平岩征樹・池尻平和
◇所管事項
本市域における防災・環境問題に関する審査並びに調査研究
◆庁舎建替問題対策特別委員会 (8人)
◎谷口美保子○田中 学・牛尾治朗・北尾 修・松波謙太・食野雅由・阪口 勇・川岸貞利
◇所管事項
庁舎建替問題に関する審査並びに調査研究

- 27日 6月 文化振興事業団評議員會
15日 6月 大阪府都市競艇企業団議会定例会
13日 6月 農業委員会総会
6日 6月 大阪府市町村振興協合理事會
3日 6月 大阪府都市競艇企業団議会南部ブロック會議
3日 6月 大阪府市町村振興協合理事會
3日 6月 大阪府市町村振興協合理事會
3日 6月 大阪府市町村振興協合理事會

議員総会での報告・提案事項

議員総会で次の報告・提案がありました。
6月20日

Portrait photos of council members: 北尾 修, 中川 剛, 真利 一朗, 中山 敏数, 川岸 貞利, 食野 雅由, 松波 謙太. Includes logo for KAZUKA.

本号から私たちが編集を担当することになりました。これからも親しみやすい紙面づくりに取り組みますので、よろしくお願ひします。

市議会だより編集委員